

申請日: 令和7年9月12日

①学校名:	帝京大学		大学(私立)	②所在地:	東京都板橋区加賀2-11-1			
③課程名:	医療技術学研究科看護学専攻博士前期課程 専門看護師(CNS)コース							
④正規課程／ 履修証明プログラム:	正規課程(修士)	⑤定員:	看護学専攻 10名		⑥期間:	2年間		
⑦責任者:	教授 寺岡 征太郎		⑧開設年月日:	令和7年4月1日				
⑨申請する課程 の目的・概要:	・個人・集団・家族に対して、精神看護の専門性を基盤としたケアとキュアを融合した卓越した高度実践看護を提供できる精神看護専門看護師を育成 ・第一線で活躍する精神看護専門看護師が講義や実習を担当し学修を支援							
⑩10テーマへの 該当	1 女性活躍	3 中小企業活性化	5 環境保全	7 医療介護 <input checked="" type="radio"/>	9 起業			
	2 地方創生	4 DX	6 就労支援	8 ビジネス等	10 防災危機管理			
⑪履修資格:	①大学を卒業した者または、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者 ②日本の看護師免許を有する者 ③専門分野での5年以上の看護職としての実務経験があること							
⑫対象とする職 業の種類:	看護職(病棟、外来、訪問看護ステーション、デイケア等)							
⑬身に付けること のできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能) 精神障害の病態や心理社会的支援に関する高度な知識を身に付けるとともに、個別ケアの計画・実施・評価、危機介入、多職種連携に関する専門的技能を習得する。 (得られる能力) 精神看護領域における高度な臨床判断力と問題解決能力を発揮し、個人・家族・地域に対して質の高い支援を提供するとともに、多職種連携や教育・指導、組織・地域支援の構築に貢献できる能力							
⑭教育課程:	①帝京大学専門看護師(CNS)コース(精神看護)を修了し、所定の単位を取得 ②公益社団法人日本看護協会が実施する認定審査への合格。							
⑮修了要件(修了 授業時数等):	共通科目から必修6単位および選択6単位以上、専門科目から必修22単位および選択2単位以上、研究科目から必修9単位、合計45単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受け、特定の課題における研究の審査及び最終試験に合格すること。							
⑯修了時に付与さ れる学位・資格等:	学位:修士(看護学) 資格:公益社団法人日本看護協会が実施する専門看護師試験の受験資格							
⑰総授業時数:	55	単位	⑯要件該当 授業時数:	52	単位	⑯要件該当授業時数 ／総授業時数:	94.5	%
⑱該当要件	企業等 <input checked="" type="radio"/>	双方向 <input checked="" type="radio"/>	実務家 <input checked="" type="radio"/>	実地 <input checked="" type="radio"/>				
⑲成績評価の方 法:	レポート、筆記試験、口述試験等の成績を総合的に判断する。なお、科目によっては講義への参加(積極的な発言・討論への参加)等を含めて評価する。 実習は実習指導者および教員による評価、レポートの内容評価等を総合的に判断する。 課題研究は課題研究に対する取組み、発表会における到達度を評価する(課題研究報告書、発表、口頭試験)。							
⑳自己点検・評価 の方法:	学校教育法第109条第1項に定める評価を実施する。具体的には、各キャンパスにおける「自己点検・自己評価委員会」のもと、教育、研究を定期的に点検・評価している。これらを取りまとめとして、約4年ごとに大学全体の「自己点検評価書」を作成し、本学HPにて公表している。							
㉑修了者の状況に 係る効果検証の方 法:	完成年度を迎えていないが、修了後にアンケート等を行い、在学中に学んだことがどのように身につき、自身または職場で活用できているかを検証する予定である。							
㉒企業等の意見 を取り入れる仕組 み:	(教育課程の編成) 講義・実習等の教育活動の機会を活用し、実務経験を有する他大学教員や産業界関係者から、教育内容や実践的能力育成に関する意見を聴取する。その内容を看護学専攻科内で開催される担当者会議にて情報共有を行い、カリキュラムの改善や教育方法の見直し等に活用し、社会的要請を踏まえた教育課程の充実を図る。 (自己点検・評価) 外部委員による評価体制は設けていないが、外部講師や実習施設または共同研究等を通じて得られる教育成果や人材育成の方向性について意見を聴取する。これらの外部からの意見や助言を参考に、自己点検・評価の結果を踏まえた教育課程の改善を行い、実践的で社会のニーズに応える教育の充実を図っていく。							

<p>②社会人が受講しやすい工夫:</p>	<ul style="list-style-type: none">・長期履修制度(3年間)・夜間開講・土曜日開講
<p>⑤ホームページ:</p>	<p>https://www.teikyo-u.ac.jp/faculties/medicine_tech/nursing</p>